

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		ケアプランに挙げる項目が多く、焦点がぼやけており、パートナー間で目標の共有が出来ておらず、活かしたものになっていない。	ケアプランの目標をパートナー全員が、常に意識しながらケアに当たることができるようになる。	・プランに挙げる項目を優先度を考慮して絞り込みプランを作成する。 ・モニタリングを毎月確実にを行う。	12ヶ月
2		グループホームとしての地域との関わりが、薄く、繋がりも少ない。	地域の方が、気軽に入出入りできるような開かれた事業所となる。	・法人だけでなく、グループホームの事をしてもらい取り組みを行う。 ・披露してくれるボランティアさんだけでなく、一緒に過ごしてくれるようなボランティアさんの受け入れも行う。	12ヶ月
3		災害時の地域との連携がとれていない。	災害時に地域と連携が取れるような取り組みを始める。	・避難訓練の案内をする。 ・避難訓練に参加してもらえるように呼びかける。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。